



2024年1月31日

各位

会社名 窪田製薬ホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役会長、社長兼最高経営責任者  
窪田 良  
コード番号 4596 東証グロース  
問合せ先 管理部 広報・IR部  
(TEL : 03-6550-8928 (代表) )

### 業績予想に関するお知らせ

2023年12月期(2023年1月1日～2023年12月31日)の通期連結業績予想につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

#### 1. 2023年12月期の連結業績予想数値(2023年1月1日～2023年12月31日)

|                          | 事業収益 | 営業利益   | 税引前利益  | 当期利益   | 親会社の所有者に<br>帰属する当期利益 | 基本的1株当たり<br>当期利益 |
|--------------------------|------|--------|--------|--------|----------------------|------------------|
|                          | 百万円  | 百万円    | 百万円    | 百万円    | 百万円                  | 円 銭              |
| 前回発表予想 (A)               | -    | -      | -      | -      | -                    | -                |
| 実績 (B)                   | 40   | △1,407 | △1,392 | △1,392 | △1,392               | △25.04           |
| 増減額 (B-A)                | -    | -      | -      | -      | -                    | -                |
| 増減率 (%)                  | -    | -      | -      | -      | -                    | -                |
| (ご参考)前期実績<br>(2022年12月期) | 8    | △2,038 | △2,016 | △2,016 | △2,016               | △40.92           |

#### 2. 業績予想修正(公表)の理由

当社における現在の事業収益は、当社独自のアクティブスティミュレーション技術であるクボタメガネ・テクノロジーを用いたKubota Glassの販売収入がほぼその全てを占めております。支出に関しては、現在のバージョンの製品に対して、顧客の意見等を反映させつつ、製造費用の削減を継続的に行いながら追加的開発の優先順位を決定していることから開発費用に大幅な変動の可能性があること、また収益に関しては、Kubota Glassが非常に新規性の高い性質を持つ製品であり、現時点で客観的な需要を判断することが困難であります。以上のことから、2023年12月期の連結業績予想については、通期の業績予想は開示を見合わせることにいたしておりましたが、合理的な算出が可能になりましたので開示させていただきます。

事業収益に関しましては、Kubota Glassの販売を進めた影響から22年度よりも増加しております。また支出に関しましては、Kubota Glassの製造費用の削減を継続的に行ったこと、及びパイプラインの開発優先順位付けを行なったことから、22年度よりも損失の幅は縮小しております。

以上



### 窪田製薬ホールディングス株式会社について

当社は、世界中で眼疾患に悩む皆さまの視力維持と回復に貢献することを目的に、イノベーションをさまざまな医薬品・医療機器の開発及び実用化に繋げる眼科医療ソリューション・カンパニーです。当社 100%子会社のクボタビジョン・インク（米国）が研究開発の拠点となり、革新的な治療薬・医療技術の探索及び開発に取り組んでいます。現在は、ウェアラブル近視デバイス「クボタメガネ」および、在宅・遠隔医療分野（モバイルヘルス）における医療モニタリングデバイス（PBOS）などの医療機器開発に注力しております。

（ホームページアドレス：<https://www.kubotaholdings.co.jp>）

### 免責事項

本資料は関係情報の開示のみを目的として作成されたものであり、有価証券の取得または売付けの勧誘または申込みを構成するものではありません。本資料は、正確性を期すべく慎重に作成されていますが、完全性を保証するものではありません。また本資料の作成にあたり、当社に入手可能な第三者情報に依拠しておりますが、かかる第三者情報の実際の正確性および完全性について、当社が表明・保証するものではありません。当社は、本資料の記述に依拠したことにより生じる損害について一切の責任を負いません。

本資料の情報は、事前の通知なく変更される可能性があります。

本資料には将来予想に関する見通し情報が含まれます。これらの記述は、現在の見込、予測およびリスクを伴う想定（一般的な経済状況および業界または市場の状況を含みますがこれらに限定されません）に基づいており、実際の業績とは大きく異なる可能性があります。今後、新たな情報、将来の事象の発生またはその他いかなる理由があっても、当社は本資料の将来に関する記述を更新または修正する義務を負うものではありません。